Rotary
白河西ロータリークラブ
SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

2024−25年度クラブ目標

『思いやりがある　感謝のロータリー』

ロータリーのマジック

2024−25年度国際ロータリーテーマ

会長　阿部克弘
幹事　十文字光伸

創立１９８６年

第1852回例会

令和7年5月15日（12:30〜13：30）

○ソング
- ●我等の生業

○ビジター
- ●ミクロカフェ　田村百合子様
- ●㈱ピュアコーポレーション　阿部真由美様

○スマイルBOX
- ●**阿部克弘会員**（本日はミクロカフェの田村百合子さん卓話有難うございました。また大住委員長３分間スピーチご苦労様でした。）
- ●**十文字光伸幹事**（本日はミクロカフェ、田村百合子様卓話ありがとうございました。）
- ●**金田昇会員**（田村さん今日はすてきな卓話ありがとうございました。今週は地区協議会です、お世話になります。）
- ●**根本あゆみ会員**（誕生日プレゼントありがとうございました。52歳頑張ります。）
- ●**前原俊治会員**（誕生祝有難うございました。77歳ゾロ目です。）
- ●**永野文雄会員**（ミクロカフェの田村百合子様、阿部まゆみ夫人様卓話ありがとうございました。）

5月15日　〜本日のメニュー〜

本日のメニューは、豚肩ロース肉のポークソテーとポテトフライバター醤油ソース、しらすと豆腐のサラダ　青しそ風味をメインに、作成いたしました。豚肩ロース肉のポークソテーがお食事で重く感じてしまうお客様でも、しらすと豆腐のサラダ　青しそ風味を一緒にお召し上がりになることで、胃の負担を軽減できるようにメニューを作成しました。また、豚肩ロース肉のポークソテーの味付けをバター醤油ソースにすることで、香りからより食欲を刺激するように考慮いたしまして本日のメニューを作成いたしました。

- ・しらすと豆腐のサラダ　青しそ風味
- ・麻婆春雨
- ・豚肩ロース肉のポークソテーとポテトフライバター醤油ソース
- ・白飯
- ・味噌汁
- ・香の物
- ・カスタードプリン

▶第1852回例会出席状況　（R7年5月15日）

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	５４名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	１９名
Ⓣ 全正会員数	７３名
Ⓒ Ⓐの出席者数	21名
Ⓓ Ⓐのメイクアップ者数	０名
Ⓔ Ⓑの出席者数	１２名
Ⓖ＝Ⓒ＋Ⓓ＋Ⓔ（メイクアップ補填後の出席会員数）	３３名
Ⓗ＝Ⓣ−（Ⓑ−Ⓔ）	６６
Ⓘ＝Ⓖ／Ⓗ×１００（例会出席率）	５０％

本日のプログラム

■会長の時間　　阿部克弘会長

皆さん、こんにちは。本日もお忙しい中、ご参加をいただきまして誠にありがとうございます。それでは、まず初めに本日のお客様をご紹介させていただきたいと思います。本日の卓話をお願いしましたのは「ミクロカフェ」の田村百合子さんです。どうぞよろしくお願いいたします。それから、アシスタントとしてアベマユミさんがお越しいただいております。顔なじみの方もいらっしゃると思いますが、今日はアシスタントということでお手伝いをしていただくためにまいりましたので、よろしくお願いをしたいと思います。私と田村さんの出会いは、まだ田村さんが20代の独身の頃にうちの化粧品のお店に来ていただいたのが最初であります。それから、だんだんとご結婚もされてコーヒーの道に進まれて、現在は立石ですね。ご自宅の所に小さなコーヒースタンドをお作りになられまして、そちらでテイクアウトのコーヒーを販売しているような形になっております。以前、うちのお店にもラテアートで来ていただきお客様にやってもらった時は大変好評でした。私も参加して自分なりに可愛いラテアートができたかなというふうに自画自賛しております。まあ、コーヒーに関して私もなかなか造詣が深いわけでもなく、ちょっと調べてみたらいわゆる喫茶店。喫茶店という純喫茶ですよね。純喫茶で一番最初にできたというのが、上野の「可否茶館」というお店が明治21年、上野のほうにできたみたいですね。それが始まりみたいです。その昔は、そのシャワー室とかいろんな今の喫茶店のような感じではなくて、すごく社交場みたいな所だったようでございます。2008年に全国に約30万件ぐらい喫茶店がありましたけども、今現在は20万件ぐらいになってるようでございます。現在大手メーカーさんの「スターバックス」「コメダ珈琲」「ドトールコーヒー」さんとかは全国展開していますが、田村さんは地道に地元に根差したコーヒーの普及活動に頑張っておりますので、是非後程ラテアートをまだやったことのない方は体験をしていただければなと思っております。その他にも今日は山縣先生が作っていただいた「盲導犬応援プロジェクト」の動画も流すようでございますし、いろいろ行事もありますので、私の会長の時間は以上とさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

■幹事報告　　十文字光伸幹事

○白河ユネスコ協会会長　小野利廣：令和７年度白河ユネスコ協会総会の開催について
○白河赤十字奉仕団委員長　安澤荘一：赤十字奉仕団への賛助について
○ガバナーエレクト　泉田征慶：若いリーダーのためのプログラム連絡担当者の任命と登録のお願い
○ガバナー　早川敬介：訃報
○白河信用金庫：お取引目的等の確認のお願い
○ガバナー　早川敬介：『D3350Streem　of Compassion災害救援募金』のお願い
○泉田ガバナーエレクト事務所：地区研修・協議会についてのお知らせ
○泉田ガバナーエレクト事務所：５月17日（土）地区研修・協議会分科会資料について
○米山記念奨学会事務局長　峰純子：ハイライトよねやま302号

●運天直人次年度幹事

皆さん、こんにちは。次年度幹事から事務局からのお願いになります。次回は、第2回目のクラブ協議会を5月20日に予定をしております。大変申し訳ございません。私のほうで案内を再度流すのを忘れておりまして、1回目のクラブ協議会の時にはお話させていただいたのでわかっているかとは思いますが、今日改めて流させていただきますのでよろしくお願いいたします。また、今日合わせて名簿をこの場で回させていただきますので、出欠の確認ということでよろしくお願いいたします。またそれに際しまして、次年度の事業計画、あと予算のほう、各理事の皆様、委員長の皆様、そして愛好会の代表の皆様、今日が提出期限になっておりますので合わせてよろしくお願いいたします。

●～～盲導犬応援プロジェクトのビデオ上映～～

■本日のプログラム

●3分間スピーチ　プログラム委員会大住由香里委員長

皆さん、こんにちは。プログラム委員会の大住です。今日のプログラムに入る前に、3分間スピーチを私のほうでいただけたらと思います。今日、テーブルのお手元のほうに配布させていただきましたこちらのパンフレットなんですけれども。ロータリーの会員ではないんですけれども、わたくしの知り合いでヘルパーを介護保険外、自費サービスで行うという形で自分一人で独立された方の紹介をさせてください。今まで、介護保険のヘルパーだったりケアマネをされてきていた方なんですけれども今回自費です。ヘルパーを使うには普通1時間3,000～5,000円かかるんですけれども、国が9割負担してくれて、本人は1割300～500円の料金で利用することができるんですけれども、この方は全額を自費で3,000～5,000円、1時間かけていただくような形にはなるんですけれども、介護保険になると家族さんがいたりすると、その食事の提供はできなかったりとか、掃除もご本人さんがいるお部屋しかできなかったりとか、買い物もできるんですけれども嗜好品、タバコだったりお酒は買えないとか、そういう縛りが出てきてしまうので、どうしても窮屈なサービスにしかならないというところで、この方はご本人さんがしたい事を叶えてあげたいというか一緒に叶えたいという思いを強く持っている方で独立しました。ですので、お手伝いさんみたいな形でもいいですし、一緒に旅行に同行してくれるでもいいですし、通院の介助でも何でも構わないということです。植木を一緒に植えて、おばあちゃんできないけれども私が代わりに植えて喜びを持ってもらうでも構わないということです。何かの手掛かりになると思います。どうしても介護保険では使えない、なんだ使えねえななんて思う時がきっと来ると思うんですけども、そういう時にこの方の自費サービスを思い出していただけたらと思います。より良い、高齢者になっても楽しく過ごせる地域づくりをしたいという思いで起ち上げた方ですので、どうぞよろしくお願いします。それではプログラムに入らせていただきます。本日のプログラムは、先程阿部会長のほうからもありましたように、立石にあります「ミクロカフェ」のオーナーの田村百合子さんに来ていただきました。田村さんは白河市出身で、ここにも記載させてもらってるんですけれども、会津短期大学を卒業しまして地元に就職し、その後退職した後にカフェで働きバリスタ等の資格を取ったという方です。先ほどお話させてもらってたんですけども、白河の白河市民なので地元の方に応援してほしいという思いが強くあるということですので、皆さんの前で精一杯の田村さんをアピールしていただけたらと思いますので、あとはご本人さんのほうから自己紹介あるということですので、卓話に繋ぎたいと思います。よろしくお願いします。

●ゲスト卓話「ミクロカフェ」オーナー田村百合子様

「ミクロカフェ」の田村と申します。今日はどうぞよろしくお願いします。以前からお世話になっている阿部さんからお声がけをいただいて、今日はこうして卓話を担当させていただけて、とても光栄に思っています。こういう会があるというのも今日初めて知ったので、皆さんに是非私の存在を知っていただいてお店にも是非足を運んでいただきたい。そして、ビジネスについてのアドバイスもいただきたいと思っています。それでは、始めていこうと思うんです。私の「ミクロカフェ」というコーヒースタンド知ってるよという方、挙手していただいてもいいですか。ありがとうございます。半分以上の方が知っていただいてるみたいですごく嬉しいです。なかなか知名度が上がらなくて、宣伝はＳＮＳとかグーグルマップとかインスタグラムなどのＳＮＳだけで宣伝をしているので、皆さんに半分以上知っていただいてるというのはすごい浸透してきたのかなと思います。それで、私とお仕事について自己紹介を始めていきます。さっきもご紹介いただいた

ように、私は福島県白河市年貢町という所が実家なんです。純粋な白河人です。白河三小学区で白三小、中央中、そして白女と卒業して、そのあと会津短期大学に進学します。2年間だけ会津に住みました。そして、血液型がO型、蟹座、趣味はコーヒー。コーヒーのことばかり考えています。さっきも同じことを言っちゃたんですけども、会津短大を卒業するまでに結構白河から会津に初めて引っ越しして、会津の気質というものをすごく感じました。会津の三泣きというのもあるんですけども、会津の人たちに出会って冷たくされて、そして会津の人たちの温かさに触れて、去る時にまた泣くという、そういう気持ちもあってすごく会津の文化に影響されたところはあります。コーヒー屋さんも白河市よりも沢山あって、純喫茶の文化が今でも結構浸透しているなと感じます。そこで最初にコーヒーっていいものだな、喫茶店っていいものだなっていうふうに思いました。短大を卒業してから白河市に帰ってきました。その時は一般企業に就職したんですけども、それまでやっていた勉強とは全然違って栄養士の取得を目指して短大に通っていたんですけども、普通の一般企業に就職してがらっと今度生活が変わります。結構残業とかも多くて、自分でいうものなんですけども必死に一生懸命働いていました。そして、10年以上働いたんですけどもその中で短大の時の勉強とか、アルバイトでも飲食関係の所が多かったので、そういうのをちょっと思いながら別な仕事を頑張るというような生活を送っていました。そして、結婚、出産を経て退職して、今度育児に専念していきます。育児がまたこれが大変で、仕事とはまた違う大変さを味わって、本当にメンタルを保つのが大変。子供は可愛いけど毎日が大変っていうそういう経験もしました。そして、ちょっと育児が落ち着いて2～3歳ぐらいの時に、ちょっと仕事を始めたいと思ってその時に起業するのもいいなと思いました。それで起業のセミナーに通い始めて、ビジネスプランコンテストというのがちょうどあったので、結構その時は軽い気持ちで申し込んだんです。それで何故か優勝してしまったという流れがあって、その時も沢山の方にご協力いただいたんですけども、特に「吉田技研」の吉田社長さんにはすごくお世話になって、当時を考えるとすごく恥ずかしいんですがまだ駆け出しでした。でも、すごくいい経験をさせていただいたなと思っています。そして、2016年にやっと「ミクロカフェ」という屋号でスタートしていきました。学生時代から前の会社までで頑張ってきたこと、力を入れてきたことなんですけど、まず学生の時の栄養士の資格。こちらは結構大変でしたけど無事に取得することができました。その後、一般企業に就職してビジネスキャリア検定って皆さんもご存じの方多いかと思うんですけどそちらの取得に励み、そして職場が変わった時に秘書的な業務もあったので秘書検定なんかも頑張ってみました。会社にいる間は収入も安定してたので、毎年スキーに何度も出かけていました。子育て中、今度会社を退職して子育てに入ってくんですけども、子育てが落ち着いてビジネスプランコンテストで優勝して、そしてその後カフェの仕事を始めたのでバリスタ資格を取得しようと思って取得できました。その間に育児子育ても力を入れたいなと思ってＰＴＡ活動とか、あと「コミネス」のボランティア活動も結構やりました。いまだに、読み聞かせのボランティアなんかもやってます。それから、起業したので企業女子会というのが当時あったメンバーでそれも何年か活動していきました。今はもう活動してないんですけども、こっちも結構仲間がいてとても楽しい会でした。ちょっと恥ずかしいんですけど、今取り組んでる事ということでお弁当作りとか小学校のボランティアとかの写真を載せてみました。そして、「ミクロカフェ」の活動方法なんですけども大きく4つありまして、出張でコーヒー教室やってます。呼ばれれば行きますので、皆さんもコーヒー教室やってみたいなと思ったら呼んでください。あと、出張のバリスタ。現地に行ってコーヒーをいれて皆さんにおもてなしをするという出張バリスタとか出張カフェのような形態もやっています。そして、3番目にイベント出店。イベント出店にも来ていただいた方この中にもいらっしゃると思うんですが、時々月に1回くらいイベント出店してますので、見かけたら是非寄ってください。4番目に、コーヒースタンドの営業。コーヒースタンド小さい小屋でやっています。一つ目と二つ目の出張コーヒーと出張バリスタなんですけども、こちらの活動で力を入れているのが福祉的な施設というか、福祉的な団体に出張するのにわたくし的に力を入れています。あと、震災による避難者支援というのを結構5年ぐらいやってます。浪江町の会に出向いていってコーヒー教室を3年間ぐらいやらせていただきました。結構皆さんから好評で、大変な事があった地域なんですけども笑顔でコーヒー教室受けてくださったので、これはや

りがいがあるなと思いました。その会が大体落ち着いた頃に、今度白河市にも避難者の方沢山いらっしゃる方の癒しの為にということで今現在進行形でやらせていただいてる会があります。それから、あとデイサービスセンターにも伺って高齢者の方の癒しの会に参加させていただいてます。そして、介護者の方、家族の方、介護をしていらっしゃる方の会なんかも結構悩みがあるということで、その方々の癒しの為にコーヒーを出張でお入れしたりもしています。それから、子供が通っている中学校の職業体験なんかもやらせていただいています。今年も誘っていただければちょっといいなと思うんですけども、若い人たちにカフェのお仕事を体験していただきたいと思って、こちらも力を入れています。あと、企業さんの福利厚生でコーヒー教室をやっていて頼まれることも結構あります。こちらの活動も皆さんの癒しの為に頑張っています。3番目のイベント出店。皆さんにお会いできる可能性がとても高いイベント出店。あまりお店ができてからは出店する機会を減らそうと思ってはいるんですけれども、月に1回くらいは出店しています。「コミネス」あと西郷の「セブンイレブン」で出店したり、コーヒーピクニックというのは栃木県の「なかがわ水遊園」で年に一度行われている割と大きい地元の方のコーヒー店が沢山出店するイベントです。あと、西郷の「ゼルコバ」さん、でアニバーサリーに参加させていただいたりしています。それと、西郷の「大平てづくりマーケット」、大平地区の皆さんのマルシェです。こちらに参加しています。こうやって見ると西郷に出向くことが結構あるなと感じました。あとは、コーヒースタンドの特徴なんですけども、私のお店コーヒースタンドは白河市立石にあって、コンセプトが「心が豊かになるコーヒー」。スペシャルティコーヒーを専門でやってますよ、テイクアウト専門店ですよ、バリスタがいますよ。4畳半の小さな小屋でやっています。スペシャルティコーヒーというのが何かというのを、皆さんスペシャルティコーヒーって何かわかるよという方は挙手をしていただいてもいいですか。ちょっと難しいです。スペシャルティコーヒーというと高品質なのはそうなんだろうと皆さん考えると思うんですけども、高品質な高級なコーヒーです。味わいがフルーティー。追跡可能です。誰が作ったか、農場とかプロセスなんかもわかります。トレーサビリティがとれているコーヒー。そして、その製法が持続可能であること。そんなことが満たされたコーヒーがスペシャルティコーヒーと言われています。スペシャルティコーヒーの中で大事なのが味わいなんですね。味わいが必ず美味しいこと。国際審査員の方が採点をして80点以上獲得したものがスペシャルティコーヒーと言われます。こういったコーヒーを扱っている専門店ということです。その高級なコーヒーを入れるために、バリスタ資格もきちんとあります。味わいをきちんと再現できる技術を持っています。コーヒーの小屋が4畳半しかないんですけども、テイクアウト専門です。中でお休みいただくことはできません。そして、コーヒーに特化したお店として成り立たせたいので、4畳半だけど本当に皆さんコーヒー大好きな人がワクワクするように機材とかお部屋の中いろいろ取り揃えています。なので、是非足を運んでいただきたいなと思います。結構リピーターさんがやっぱり多いです。コーヒーが大好きな方、マニアックな方が多いです。そうじゃない方もいます。女性の方は好奇心旺盛なので、そんなにマニアックでないけど興味を持って通ってくださる方が沢山いらっしゃいます。私のお店の悩みなんですけども、やっぱりドリンクだけなんですね。コーヒーしか販売してないんです。フードとかは販売しないので、客単価が低いです。売り上げが少ないのが悩みです。このままこだわり抜いたまま事業を拡大していきたいけど売り上げが少ないので、是非皆さんにアドバイスをしていただきたいなと思って来ました。会が終わるまで私に何かこうしたらいいよ、ああしたらいいよというのがあったらお願いします。あと、さっきもご紹介いただいた時に言ってたんですけども、私は白河市の純白河人なんです。それで急に起業してビジネス始めたんですけども、やっぱり知り合いが多くて活動がしにくいなというのをすごく感じています。これが隣町とか、全然違う地方で起業したのであれば遠慮なく振りを大きくして宣伝活動したり、いろいろアピールできると思うんですけども、何しろ知り合いが多いし、身内に迷惑をかけてはいけないとか、そういうふうになんか忖度が多いなと思います。きっとビジネスの先輩方でしたら同じような気持ちでお仕事されたんじゃないかなと思うので、是非皆さんに純白河人である私を推してほしいなと思っています。こんな感じでまず自己紹介は終わりなんですけども、これからラテアートやっていきたいと思います。ラテアートやってみたいよという方、二人くらい是非体験していただきたいです。

ラテアート体験

2024−25年度　地区研修･協議会
5月17日（土）　会場:パルセいいざか

次期ホストクラブあいさつ　阿部克弘

泉田征慶ガバナーエレクト（浪江RC）